

演劇鑑賞 (2025.10.15)

10月15日（水）午後、ヨセフホールにて観劇会を行いました。

本校では、受験勉強追い込みの高3を除いて、毎年10～11月に観劇会を実施しており、中1～高2の生徒が生舞台の魅力を味わいます。

今回の上演作品は東京芸術座による「医者の子」。

医学部進学に悩む受験生と東日本大震災で大きなダメージを受けた家族との出会いを通して、家族のあり方と自ら未来を選択する意味を問う作品でした。10月半ばとは思えない暑さの中での上演でしたが、コミカルな場面では何度も会場が沸き、シリアスな場面では皆俳優さんの演技に引き込まれていました。家族を含む人間関係や自分の将来について考える上でも、生徒たちにとって意義深い演劇体験になったと思います。

高校1年生が道具の撤去をお手伝いして、今年の観劇会が終わりました。

